

# 学校保健委員会だより

令和6年12月10日  
特別号

12月5日（木）に学校保健委員会を行いました。  
学校医の先生や代表の保護者の方、学校職員で生徒の健康について協議しました。



## 〈報告内容〉

保健、体育、給食からそれぞれ定期健康診断結果、体力テストの結果、食育に関するアンケート結果について報告がありました。

健康診断結果ではう歯なしの生徒が去年よりも多いこと、体力テストの結果では7割以上の生徒が1日30分以上運動していること、食育アンケートでは8割以上が毎日朝食を食べているというよい結果がみられました。

一方で、視力Aの割合が減少していることやシャトルランの回数が全学年減少していること、朝食をほとんど毎日食べない生徒が数名いることなどの課題もありました。

## 〈協議内容〉

今回は「学校感染症の予防」について協議しました。

手洗い、うがいはもちろん、感染症に負けない身体をつくるための運動習慣、規則正しい生活など免疫力を高める行動が重要であるといった意見がでました。

これからノロウイルスなども流行する時期になります。基本的な感染症対策をしっかり行い、元気に年越しができるといいですね。

## 学校医（内科）横山先生より

今年はマイコプラズマ肺炎に罹患する人が増えていて、抗生物質が効かないといった患者さんもでてきています。

石けんを使ったこまめな手洗いや症状がある場合にはマスクを着用することなど基本的な感染症対策を行うようにしてください。

